

「インドネシアの子供の教育を救う会」構成メンバーおよび活動

在日インドネシア留学生協会福岡支部主催のインドネシア・チャリティ・デイの運営をサポートしてきた日本人のボランティアメンバーが2003年7月にPPIFと一緒に設立。

インドネシア留学生の奨学金活動に賛同する日本人（大学名誉教授・社会人・国際交流団体関係者・留学生からインドネシア語を習ったメンバーほか）および福岡在住のインドネシア人（社会人）などで構成。

現在20名ほどの会員がPPIFと共にチャリティ・デイの企画・運営・PR活動、震災等での義捐金活動に携わるほか、福岡のNGO団体が集まった「地球市民どんたく」に毎年参加している。

留学生による奨学金活動のサポート、活動の記録蓄積・保存、日本語による広報担当としての役割も担う。

2003～2006年 地球市民どんたくに参加。活動報告や募金活動など。

※2005年には国際協力セミナーにパネリストとして参加。